

秘

平成20年国民年金被保険者実態調査票

お答えいただいた個人の内容を統計資料の作成以外に使用することは、法律で固く禁じられています。例えば年金加入・納付の督促や徴税の資料などに使用されることは絶対にありませんので、ご安心してありのままをお答えください。

- 封筒のあて名の方が記入してください。記入できない場合は、家族の方が代わりに記入していただいても構いません。
- (問1)～(問27)の各質問について、当てはまる番号・記号に○(問18については、◎と○)をつけ、空欄に記入してください。

1. 国民年金の制度についてお伺いします。

(問1) 老後に年金を受けるためには、通常、保険料を納めた期間(手続きをして全額免除となった期間などを含みます)が25年以上必要となります。このことをご存じでしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

(問2) 国民年金は、民間の個人年金とは異なり、物価や国民生活水準の上昇に応じて年金額が改定され、受けられる年金の実質的な価値がなるべく目減りしないような仕組みが取られています。このことをご存じでしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

(問3) 国民年金では、老後の生活を保障する老齢年金だけでなく、病気や事故で障害の状態になったときに受けられる障害年金があります。このことをご存じでしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

(問4) 国民年金では、老齢年金や障害年金のほか、ご本人の死亡時に遺族の方が受けられる遺族年金があります。このことをご存じでしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

(問5) 国民年金は、民間の個人年金とは異なり、年金額の1/3は国が負担しています。このことをご存じでしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

(問6) 国民年金は、通常60歳になるまでの加入ですが、年金を受けられる25年の資格に足りない場合などは、70歳になるまで加入できる仕組み(任意加入制度といいます)があります。このことをご存じでしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

(問7) 国民年金の保険料を納めると、納めた保険料は税金の計算のときに所得から差し引かれるので、納めなければならない税金は少なくなります。このことをご存じでしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

(問8) 国民年金は、保険料を納めた期間が短ければ、その分年金の受け取り額が少なくなる仕組みとなっています。このことをご存じでしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

(問9) 国民年金は、現在の現役世代が納める保険料によって、現在の高齢者の生活を支える仕組み（世代間扶養）となっています。このことをご存じでしたか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

2. 国民年金の保険料の納付や免除についてお伺いします。

(問10) 国民年金では、保険料を納め忘れた場合でも、過去2年分までさかのぼって納めることができる仕組みになっています。このことをご存じでしたか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

(問11) 国民年金では、所得の少ない人などのために市町村の窓口に申請することにより、保険料の全部又は一部を免除する制度があります。次のような免除制度はご存じでしたか。

(1) 経済的にどうしても保険料を納めることができない方のため、世帯の所得に応じた免除割合が適用される制度

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

→ (2) へ

(問11-1) あなたは、現在の保険料について、以下の免除を受けていますか。ただし、(2)、(3)の制度で免除を受けている方は、「5」の「免除を受けていない」に○をしてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 全額の免除を受けている | 2. 「4分の3」免除を受けている |
| 3. 半額の免除を受けている | 4. 「4分の1」免除を受けている |
| 5. 免除を受けていない | |

(2) 所得の少ない学生のための制度（学生納付特例制度といいます）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

(3) 所得の少ない20歳台の方のための制度（若年者納付猶予制度といいます）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

(問12) 保険料を免除された期間のうち、過去10年間分については、さかのぼって保険料を納めることができます（追納といいます）。このことをご存じでしたか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

3. 国民年金の保険料の納め方についてお伺いします。

(問13) 国民年金の保険料を一括して前払いすると、保険料が割引される仕組み（前納制度といいます）があります。このことをご存じでしたか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

(問14) 国民年金の保険料は、銀行・農協・郵便局などの口座からの自動引き落とし（口座振替）で納めることができます。このことをご存じでしたか。

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 知っており、利用したことがある | 2. 知っていたが、利用したことはない |
| 3. 知らなかったで、今後利用してみたい | 4. 知らなかったが、今後も利用しようとは思わない |

(問14で2または4を選択した方のみお答えください)

(問14-1) 口座振替を利用しない理由はありますか。主なものを1つ選んでください。

- | | |
|---------------------|-------------------------------------|
| 1. いまの方法で特に不都合はないから | 2. 手数料がかかると思っていた |
| 3. 手続きが面倒だと思う | 4. 毎月定期的に振替にするよりも、自分の都合に合わせて納めたいと思う |
| 5. その他 () | |

(問15) 月々の保険料は翌月末が納付の期限ですが、口座振替によって当月末の引き落としにすると、割引となる仕組み（早割制度）があります。このことをご存じでしたか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

(問16) 国民年金の保険料は、夜間や休日にも利用できるコンビニエンスストア、ご自宅のパソコンや携帯電話から利用できるインターネットなど（インターネットバンキング、モバイルバンキング、テレフォンバンキング（電話の音声案内））のほか、クレジットカードでも納められるようになりました。このことをご存じでしたか。1つでも知っていたり利用したりしている場合は、知っている又は利用したことがあるものとして回答してください。

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 知っており、利用したことがある | 2. 知っていたが、利用したことはない |
| 3. 知らなかったで、今後利用してみたい | 4. 知らなかったが、今後も利用しようとは思わない |

(問16で2または4を選択した方のみお答えください)

(問16-1) コンビニエンスストア、インターネット、クレジットカードなどを利用しない理由はありますか。主なものを1つ選んでください。

- | | |
|---------------------|---|
| 1. いまの方法で特に不都合はないから | 2. 手数料がかかると思っていた |
| 3. 手続きが面倒だと思う | 4. 普段コンビニエンスストア、インターネット、クレジットカードなどをあまり利用しない |
| 5. その他 () | |

(問17) あなたは、平成19年度（平成19年4月分～20年3月分）の国民年金の保険料を納めましたか。

- | | | |
|-----------|-------------|---------------------|
| 1. すべて納めた | 2. すべて免除された | 3. 免除以外で納めなかった期間がある |
|-----------|-------------|---------------------|

↓

問20へ

問18へ

(問17-1) 平成19年度で最も利用回数の多かった納め方を、次の中から1つ選んでください。

- | |
|---|
| 1. 銀行・農協・郵便局などの口座からの自動引き落とし |
| 2. 銀行・農協・郵便局などの窓口で直接納めた |
| 3. 社会保険事務所で納めた |
| 4. 社会保険事務所の職員が集金にきたので納めた |
| 5. 役場やスーパーなどで開催される説明会に行って納めた |
| 6. コンビニエンスストアで納めた |
| 7. インターネットなどで納めた
(インターネット、モバイル、電話（音声案内）) |
| 8. クレジットカードで納めた |
| 9. 金融機関のATMで納めた |
| 10. その他 () |

番号を選んだ後
問20へ

4. 平成19年度中に国民年金の保険料を納めなかったことがある方にお伺いします。

(問18) 国民年金の保険料を納めなかった理由について、次の中から当てはまるものすべてに○、そのうち最も主要な理由には◎をつけてください。

1. うっかりして忘れた、あるいは、後で（集金にきたときなどに）まとめて払おうと思った
2. 保険料が高く、経済的に支払うのが困難（その理由を次の中から1つ選んでください）
 - A. 元々収入が少ない、あるいは不安定
 - B. 失業、倒産、天災、事故、病気などにより所得が低下した
 - C. 保険料より優先度の高い支出が多い
 - D. その他（ ）
3. 受け取れる年金額が分からない、あるいは、納める保険料に比べて少ないと思うから
4. 老後のことや年金のことに関心がない、あるいは、年金を受けなくても、他の収入や貯蓄で暮らしていけると思うから
5. これから保険料を納めても加入期間が少なく、年金がもらえない
6. すでに、年金を受ける要件を満たしているから
7. 年金制度の将来が不安、あるいは、信用できないから
8. 納めた保険料が無駄遣いされているのではないかなど、社会保険庁が信用できないから
9. 自分以外にも保険料を納めていない人がいるから
10. 特に理由はない

(問19) 納めていない保険料について、どのように考えていますか。あなたの考えに最もあてはまるものを1つ選んでください。

1. もう少し生活にゆとりができれば、納めていない保険料（過去2年分）を納めたい
2. 年金制度の意義や有利な点が理解できれば、納めるつもりである
3. 保険料を納めなければ年金は受けられないが、年金制度や社会保険庁は信用できないので納める考えはない
4. 国民年金はあてにしていらないので、納める考えはない
5. その他（ ）

5. 学生の保険料についてお伺いします。

(問20) あなたは、現在学生ですか。

1. 学生である

2. 学生ではない

問22へ

(問20で1を選択した方のみお答えください)

(問21) 現在、学生納付特例制度を利用していますか。制度をご存じでなかった学生の方も、ご両親が手続きをされている場合がありますので、なるべくご確認の上お答えください。

1. 利用している

2. 利用していない

(問21で2を選択した方のみお答えください)

(問21-1) 学生納付特例制度を利用していない理由は何ですか。次の中から1つ選んでください。

1. 所得が多く制度を利用できなかった、または、申請したが認められなかった
2. 学校が、学生納付特例制度の対象外だった
3. 手続きが面倒である
4. 国民年金をあてにしていらない
5. 保険料を払っている
6. その他（ ）

問22へ

6. 最後に、これまでのご回答を統計的に分析するため、お仕事などについて少しお伺いします。

(問22) あなたはふだん所得を伴う仕事をしていますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 所得を伴う仕事をしている
(自営業主の手伝いやアルバイトなども含みます)
2. 所得を伴う仕事をしていない → 問23へ

(問22-1) 次のうち当てはまるものを1つ選び、記号に○をつけてください。

- A. 自営業主 (個人経営の商店主や農業主など)
- B. 家族従業者 (自営業主の手伝い)
- 会社などに雇われている場合 — C. 常用雇用 (正社員等)
- D. 臨時・パート (アルバイトを含む)

(問22-2) あなたの勤務先又はあなたが経営する店、事業所、農家等の事業について、次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- | | | | |
|----------------------|-------------------------------|---------------|-------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 鉱業 | 3. 建設業 | 4. 製造業 |
| 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 6. 情報通信業 | 7. 運輸業 | |
| 8. 卸売・小売業 | 9. 金融・保険業 | 10. 不動産業 | 11. 飲食店・宿泊業 |
| 12. 医療・福祉 | 13. 教育・学習支援業 | 14. 学術・開発研究機構 | |
| 15. 複合サービス (郵便局・農協等) | 16. 対個人サービス (洗濯・理美容・浴場等), 娯楽業 | | |
| 17. 修理, 物品賃貸, 廃棄物処理 | 18. 広告, その他の事業サービス | | |
| 19. 政治・経済・文化団体 | 20. その他のサービス | 21. 公務 | |

(問23) あなたの世帯全体の毎月の消費支出額は平均してどれくらいですか。(毎月经常的にかかる生活費のうち、住宅等のローン、各種保険料、貯金などを除いた部分を答えてください。)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 5万円未満 | 2. 5万円以上10万円未満 | 3. 10万円以上15万円未満 |
| 4. 15万円以上20万円未満 | 5. 20万円以上25万円未満 | 6. 25万円以上30万円未満 |
| 7. 30万円以上40万円未満 | 8. 40万円以上50万円未満 | 9. 50万円以上60万円未満 |
| 10. 60万円以上 | | |

(問24) あなたは生命保険に加入していますか。当てはまる番号に○をつけ、加入している場合は、毎月支払っている保険料の額も記入してください。

1. 加入している (保険料 月 ____ 万 ____ 千円) 2. 加入していない

(問25) あなたは民間保険会社や郵便局などの個人年金に加入していますか。当てはまる番号に○をつけ、加入している場合は、毎月支払っている保険料の額も記入してください。

1. 加入している (保険料 月 ____ 万 ____ 千円) 2. 加入していない

(問26) あなたの世帯では、あなた以外に生命保険に加入している人はいますか。当てはまる番号に○をつけ、あなた以外に加入している人がいる場合には、あなたを含めて世帯全体で支払っている生命保険の保険料の合計額を記入してください。

1. 自分以外に加入している人がいる (あなたを含めた世帯全体の保険料 月 ____ 万 ____ 千円)
2. 自分以外には加入している人はいない (単身世帯の場合はこちらを選んでください)

(問27) あなたの世帯では、あなた以外に個人年金に加入している人はいますか。当てはまる番号に○をつけ、あなた以外に加入している人がいる場合には、あなたを含めて世帯全体で支払っている個人年金の保険料の合計額を記入してください。

1. 自分以外に加入している人がいる (あなたを含めた世帯全体の保険料 月 ____ 万 ____ 千円)
2. 自分以外には加入している人はいない (単身世帯の場合はこちらを選んでください)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

○ 調査票の記入が終わりましたら、記入誤りや記入もれがないか、もう一度確認してください。

○ 同封の返信用封筒に入れて締切日までに社会保険庁にお送りください。切手は不要です。